

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2026年9月30日
【会社名】	NISSHA株式会社
【英訳名】	Nissha Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 最高経営責任者 鈴木 順 也
【本店の所在の場所】	京都市中京区壬生花井町3番地
【電話番号】	(075)811-8111(大代表)
【事務連絡者氏名】	取締役 専務執行役員 最高財務責任者 井 ノ 上 大 輔
【最寄りの連絡場所】	東京都品川区大崎二丁目11番1号大崎ウィズタワー
【電話番号】	(03)6756-7500(代表)
【事務連絡者氏名】	上席執行役員 東京支社長 青 木 哲
【縦覧に供する場所】	NISSHA株式会社 東京支社 (東京都品川区大崎二丁目11番1号大崎ウィズタワー) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社および当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項および企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号および19号の規定に基づき、本報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当該事象の発生日

2026年9月30日

(2) 当該事象の内容

① 連結決算

2026年5月に株式を取得したUSM HEALTHCARE MEDICAL DEVICES FACTORY JOINT STOCK COMPANY (以下、USM) ののれんにつきまして、USM株式の譲渡を踏まえて実施した国際会計基準（IFRS）に基づく減損テストの結果、回収可能価額が取得時の想定を下回ることとなったため、2026年12月期第2四半期（中間期）の連結決算において、のれんの減損損失をその他の費用に計上しました。

② 個別決算

USMの株式について、日本基準における「金融商品に関する会計基準」に基づき評価を行った結果、帳簿価額に対して実質価額が著しく低下したため、関係会社株式評価損を特別損失に計上しました。

(3) 当該事象の損益に与える影響額

① 連結決算

減損損失 6,759百万円

② 個別決算

関係会社株式評価損 6,133百万円

なお、当該関係会社株式評価損は、連結決算においては消去されるため、連結業績への影響はありません。